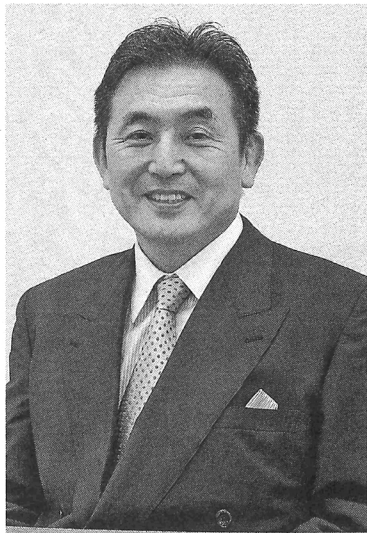


化粧品受託製造産業欄

売れる商品提案に全社一丸

ピカソ美化学研究所社長語る



代表取締役社長 八木 伸夫氏

女性用育毛剤を新開発へ

エビデン スを重視 医薬部外品の新原料承認も

化粧品OEM・ODM大手のピカソ美化学研究所の八木伸夫社長は5月11日、東京・銀座の東京オフィス・研究所で本紙のインタビューに応じ、最近の市場動向や今後の展望、同社3月期決算の状況と中長期的な経営戦略・方針について縦横に語った(聞き手は小林本杜社長)。

3月期売上高は8%増

—原料諸資材や物流費の高騰が化粧品OEM業界でも大きな問題となっているが、貴社の対応は。

「正直な所、現在の原料諸資材・物流費の大幅な高騰は経営環境として非常に厳しいものがあるが、当社では徹底した物流体制の見直しや生産性の向上による内部的な吸収に継続して取り組んでいる。物流体制の見直しについては、当社は東西の2工場ともほぼ同じ設備を有し、人気の高いクレンジングバームの自動充填ラインもこの1年の間に両工場に設置していること

直しや生産性の向上による内部的な吸収に継続して取り組んでいる。物流体制の見直しについては、当社は東西の2工場ともほぼ同じ設備を有し、人気の高いクレンジングバームの自動充填ラインもこの1年の間に両工場に設置していること

などから、東京に納入する製品は横浜工場、関西および九州に納入する製品は西宮工場で生産するという形で、お客様の納入場所による工場の切り振り見直しなどから物流費削減に取り組んでいる。生産性の向上については、原料を効率的に

使うなどロス率を下げる改善活動を1年前から徹底してきた。ただ、こうした取り組みの一方で最も重要なことは、多くのお客様と直接会って話をし、お客様のニーズやマーケットの情報を収集、そこからお客様に感動を与える『売れる商品』をご提案することである。お客様の商品が拡販し、信頼を得ることができれば、ピトオーダーに繋がります。今回のような固定経費の上昇にもある程度までは対応している。当社ではこの『売れる商品』のサイクル

継続に向けた取り組みを全社一丸となって徹底しており、おかげさまでこのコロナ禍においても確実にお客様との良い関係性が生まれている。現段階では値上げのお願いは全く行っていない

が、たとえ今後お客様に協力をお願いするような形になったとしても、その時は、よりお客様の商品が売れるような新たな提案を行っている」

—3月期決算の状況

「前年のハンドジェル特需を除き、純粋な化粧品受注はおかげさまで堅調、グループ全体の国内売上高は前年比100%となった。通販向けが好調で、売上高30〜50億円規模の企業と商品コンセプトづくりの段階からモノづくりを行う案件が増えている。一方、中国市場向けのOEM生産を行う上海の中国工場は2年連続で売上高がプラス30%前後の高い成長率を維持してき

たが、今回のロックダウンで4月から全く生産ができていない状態が続いている。今後も中国のゼロコロナ政策の影響は原料や資材など化粧品のサプライチェーンにも影響を及ぼすと見ているが、こういう時こそ社内が団結して対応するのが当社の社風であり、常にプラス志向で考え、先手を打って対策を講じて行く」

—近年の化粧品市場では、ブランドメーカー各社の販売競争が激しさを増し、市場で差別化できる商品開発の重要性はますます高まっている。貴社の新たな開発提案は。

「現在当社では、医薬部外品の新規原料承認を自社で申請取得することを含め、コンセプトづくりの段階からモノづくりを行う案件が増えている。一方、中国市場向けのOEM生産を行う上海の中国工場は2年連続で売上高がプラス30%前後の高い成長率を維持してき

たもの。お客様ごとに様々な他の原料との組み合わせと、併せて頭皮に効果的に使用できる容器を容器メーカーにお願ひして、お願ひ今後商品提案を加速させる。このほかにも、お客様に『ピカソと一緒にやりたい!』と思って頂けるような開発提案を多数ご用意しているのをご期待頂きたい」

「また現在、エアンロールタイプの泡の洗顔料のタイでの展開を計画している。日本では既に我々の開発した中身でエアンロールローダーさんに充填をお願ひする形でかなりの数量を手がけているが、それと同様にタイ国内でも出来る限りコストダウンした形で展開したい。エアンロール関係の開発では、泡の染毛剤開発にも2年がかりで取り組んでおり、間もなく発表できると思っています」

「昨年、長野県の駒ヶ根市に新工場用地を取得した。現在、駒ヶ根に新工場

「現在、駒ヶ根に新工場の建設準備を進めているが、新工場は単に既存の工場の延長線上の工場ではなく、ここ数年急速に取引量が増えた中国マーケットのお客様に向けたメイドインジャパンの工場としての展開を考えている。中国マーケットを対象にする以上は当然、大量生産型の工場になるが、単なるメイドインジャパンの大量生産工場というだけでなく、駒ヶ根の自然環境や日本の良さをアピールしながら、中国での化粧品販売に影響力のあるKOLらがライブコマースを行えるような仕掛けも行ってみたい」

「最後に、業界も得意先に向けPRしたいこと。先にお話を伺ったところ、お客様が多く集まるイオン・コスモティクス・アジアに出展するので興味のあるお客様はぜひご一報頂きたい」

「最後に、業界も得意先に向けPRしたいこと。先にお話を伺ったところ、お客様が多く集まるイオン・コスモティクス・アジアに出展するので興味のあるお客様はぜひご一報頂きたい」

動規制がなくなる公算が高い。そうした状況を踏まえながら、我々が取り寄せて頂いている日本のお客様の商品を集めたアンテナショップを2〜3店舗、タイに出店することも検討したい。タイの化粧品マーケットで急速な広がりを見せるデジタルマーケティングとも連携した形で、お客様の商品開発や販売促進に寄与したい。いずれにしろ、海外だけでなく日本国内でも、今後は市場が活発に動いてくると見えており、お客様に感動を与える『売れる商品』の提案とサービスをさらに強化していく。また、国内では9月に大阪の化粧品開発展、中国では11月に開催延期されたチャイナビューティーエキスポ、タイでは9月のコスモグループCBDFアセンと、11月のイン・コスメティクス・アジアに出展するので興味のあるお客様はぜひご一報頂きたい」

動規制がなくなる公算が高い。そうした状況を踏まえながら、我々が取り寄せて頂いている日本のお客様の商品を集めたアンテナショップを2〜3店舗、タイに出店することも検討したい。タイの化粧品マーケットで急速な広がりを見せるデジタルマーケティングとも連携した形で、お客様の商品開発や販売促進に寄与したい。いずれにしろ、海外だけでなく日本国内でも、今後は市場が活発に動いてくると見えており、お客様に感動を与える『売れる商品』の提案とサービスをさらに強化していく。また、国内では9月に大阪の化粧品開発展、中国では11月に開催延期されたチャイナビューティーエキスポ、タイでは9月のコスモグループCBDFアセンと、11月のイン・コスメティクス・アジアに出展するので興味のあるお客様はぜひご一報頂きたい」

動規制がなくなる公算が高い。そうした状況を踏まえながら、我々が取り寄せて頂いている日本のお客様の商品を集めたアンテナショップを2〜3店舗、タイに出店することも検討したい。タイの化粧品マーケットで急速な広がりを見せるデジタルマーケティングとも連携した形で、お客様の商品開発や販売促進に寄与したい。いずれにしろ、海外だけでなく日本国内でも、今後は市場が活発に動いてくると見えており、お客様に感動を与える『売れる商品』の提案とサービスをさらに強化していく。また、国内では9月に大阪の化粧品開発展、中国では11月に開催延期されたチャイナビューティーエキスポ、タイでは9月のコスモグループCBDFアセンと、11月のイン・コスメティクス・アジアに出展するので興味のあるお客様はぜひご一報頂きたい」